令和５年度
津市の決算

問い合わせ　財政課　☎229-3124　FAX229-3330

令和６年第３回市議会定例会で、令和５年度一般会計と特別会計、企業会計の決算が認定されました。一般会計の決算の概要をお知らせします。なお、文章や図表中の数字は、金額を１万円未満で、比率を小数点第２位で四捨五入などしてあります。

一般会計

一般会計の予算額1,249億2,873万円に対して、歳入決算額(実際に市に入ってきたお金)は、1,203億6,111万円、歳出決算額(使ったお金)は、1,182億7,721万円となりました。

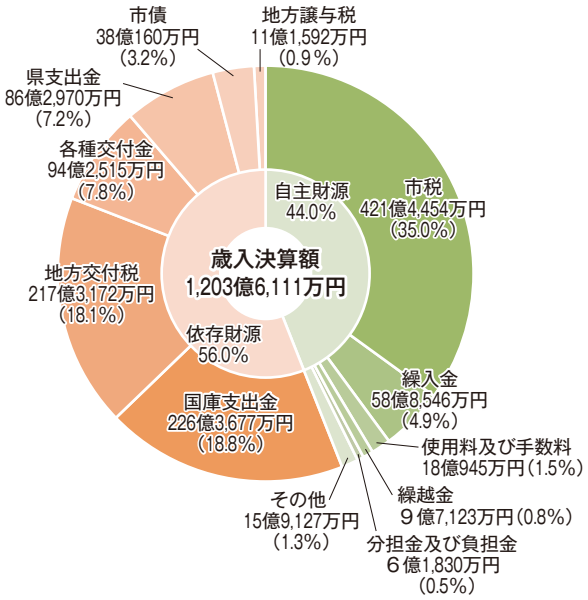
歳入決算額から歳出決算額を差し引くと、20億8,390万円の黒字となり、このうち令和６年度へ繰り越した事業の財源となる３億7,255万円を除いた実質的な収支差引は、17億1,135万円となりました。

1. 歳入

歳入の主な状況を見てみると、市民税や固定資産税などの市税収入が、421億4,454万円(全体の35.0%)、国・県から補助金などとして交付される国庫支出金と県支出金の合計が、312億6,647万円(26.0%)、市町村の財政力に応じて交付される地方交付税が、217億3,172万円(18.1%)となっています。

また、自主財源は、530億2,025万円(44.0%)で、市税や使用料・手数料が主なものです。一方、依存財源は、673億4,086万円(56.0%)で、地方交付税や国・県からの支出金、市債が主なものです。

令和５年度歳入　決算状況



都市計画税をこのように活用しました

都市計画税は、公園・下水道整備、土地区画整理事業などの都市計画事業、それらの事業を行うために過去に発行した市債の償還に使う目的税で、令和５年度の決算額は、22億5,438万円でした。

使途の内訳は、公債費として20億3,641万円(90.3%)、都市計画事業として２億1,797万円(9.7%)を充当しました。

事業等名称		決算額	一般財源(都市計画税充当可能額)	都市計画税充当額
都市計画事業	街路事業	５億3,976万円	2,153万円	1,482万円
	公園事業	２億3,059万円	5,048万円	3,474万円
	下水道事業	２億　199万円	２億　199万円	１億3,903万円
	津駅前北部土地区画整理事業	4,269万円	4,269万円	2,938万円
公債費	一般会計	7,246万円	7,246万円	4,988万円
	下水道事業会計	28億2,514万円	28億2,514万円	19億4,454万円
	土地区画整理事業特別会計	6,101万円	6,101万円	4,199万円
合　計		**39億7,364万円**	**32億7,530万円**	**22億5,438万円**

決算額のうち、特定財源を除いた一般財源に都市計画税を充当しています。